

*：2008年8月に改訂しました

この添付文書は、お薬とともに保管し、
服用の際には、必ずお読み下さい。

【アレルギー性皮膚疾患用生薬製剤】

アクトマン®

第2類医薬品

- ◆ アクトマンは、アレルギー体質の人のにきび・湿疹・皮膚炎・蕁麻疹・皮膚掻痒症といった皮膚の苦情を改善するように考え出された生薬製剤です。
- ◆ アクトマン中のオウレン・オウゴン・オウバク・サンシシ・サイコ・カンゾウは湿疹や皮膚炎などの皮膚の炎症を鎮め、トウキ・シャクヤク・センキュウ・ジオウは湿疹や皮膚炎などの回復を手助けするように働きます。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (4) 高齢者。
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹痛
 - (2) 1ヵ月位(はなちに服用する場合には5～6回)服用しても症状がよくなる場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
下痢
4. 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるので、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

アレルギー性体質のものの次の諸症：にきび、湿疹、皮膚炎、蕁麻疹、皮膚掻痒症^{a)}、はなち

^{a)}皮膚掻痒症：皮膚がかゆい状態を示します。

用法・用量

次の量を随時^{注)}、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。
^{注)}「随時服用」とは食前・食間(食後2～3時間)・食後のいつ服用してもよいことを指しますが、胃腸の弱い方は食後の服用がよいでしょう。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	5錠	3回
12歳以上15歳未満	4錠	
7歳以上12歳未満	3錠	
5歳以上 7歳未満	2錠	
5歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本剤15錠(3.525g)中

オウゴン…1.0 g	・オウバク…0.01g	} エキス …1.0g	オウゴン末……0.7g
オウレン…0.01g	・カンゾウ…0.25g		オウバク末……0.7g
サイコ…3.0 g	・サンシシ…0.5 g		オウレン末……0.1g
ジオウ…1.5 g	・シャクヤク…1.5 g		サンシシ末……0.5g
センキュウ…1.5 g	・トウキ…1.5 g		

＊添加物として黄色5号、カルナウバロウ、軽質無水ケイ酸、酸化チタン、ステアリン酸マグネシウム、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロースを含有する。

- ・本剤は淡灰黄赤色で、においはほとんどなく、味は初めなく後苦いフィルムコート錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、内容物の色調は多少異なることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 錠剤に水分が付くと、表面のフィルムコートが溶けることがありますので、誤って水滴をおとしたり、ぬれた手で触れないようにして下さい。

薬と養生

アクトマンは生薬の特性を活かした生薬製剤ですので、あなたの体質や病状を考慮して正しく服用することが大切です。
また、気持ちの持ち方(気の養生)や食生活(食の養生)に注意することも、病気を治すためには大事なことです。
あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、生薬製剤や養生方法のことをご理解いただいている医師やホノミ漢方会々員の薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1